

キャラクター名 \_\_\_\_\_  
レオン・エドワード

プレイヤー名 \_\_\_\_\_

種族	人間	種族特徴	剣の加護/運命変転		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	16
冒険者Lv	12	経歴	戦士タイプ		
経験点	994		スイッチ：身代わり		

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	10	10		27 + 1	4
体	9	敏捷度	8	10		25	4
		筋力	10	11		30 + 2	5
心	5	生命力	7	9		25	4
		知力	7	2		14	2
		精神力	7	5		17	2

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	12		
マジテック	4		
スカウト	11		
エンハンサー	5		
アルケミスト	6		

戦闘特技			
タフネス	2122p		p
トレジャーハント	2120p		p
ファストアクション	2123p		p
影走り	2120p		p
両手利き	1-283p		p
全力攻撃	1-286p		p
二刀流	1-281p		p
双撃	1-280p		p
頑強	1-279p		p
必殺攻撃	1-288p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
魔動機文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術			
コンボマスター			
コンボアップ			
ラストリーヴ			
ドッジロール			
フィニッシュアップ			
アタックアップ			
ザンテツケン			
ケアルラ			
ディフェンダー			
スライドターン			
スライドブレイク			

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	12	16	16	17
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク			
鎧	ハードレザー	筋力	回避力	防護点	
盾		13		4	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値	16	5	

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
イグニタイト製のマナを吸う螺旋のバスタードソード <small>別項MP+1 専用化 器用度+2 構築加工 命中の出目が10以上の時、ダメージの出目に+1 威力値に+5</small>	1H両	17		2d+ 17	9	17	27										
イグニタイト製の脆弱な螺旋のバスタードソード <small>魔法ダメージ+1 専用化 器用度+2 構築加工 命中の出目が10以上の時、ダメージの出目に+1 威力値に+5</small>	1H両	17		2d+ 17	9	17	27										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	30 m	90 m

回避	防護点
2d+ 16	5

HP
91

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 0/X	2d+ 15

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 16	2d+ 14

MP
29

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
魔動機術	4	6			

装備品	説明
頭 セーフティメット	ピンチの攻撃を一度だけ無効
耳 マギスフィア(小)	
顔 清浄の仮面	毒・病気属性の生命抵抗+4
首 熊の爪	マッスルベア-の効果+1 専用化 HP+2
背中 ミラージュケープ	受動側の行使判定-2
右手 怪力の腕輪	専用化 MP+2
腰 多機能ブラックベルト	
足 韋駄天ブーツ	
その他 巧みの指輪	

装備品	説明
左手 ヴァルトガントレット	確定ダメージを2点軽減
アルケミーキット	賦術が使えるようになる。

— その他メモ —

俺の名前はレオン。それしか思い出せない。ある時、目を覚ました時には家は破壊しつくされ、両親も他のみんなもいなくなっていた。ある日、木の陰に隠れて泣いているタビットを見つけた。彼はラピスと名乗った。泣いていた理由を尋ねると、どうやら旅の仲間を探して声をかけた人に断られたり、食べられそうになったらしい。なので、仲間をあきらめ一人で冒険しようとしたが寂しさのあまり動けなくなって泣いてしまっていたらしい。彼の旅の目的は世界を巡ってすべての謎を解明すること。俺は行く当てもなかったし、なによりそんな彼をほっとくこともできなかったから、ついていくことにした。住んでたところを滅茶苦茶にしたやつを突き止めたし、旅の途中でいなくなった人たちとも会えるかもしれないと思うと、自然とやる気が出てきた。ラピスは俺のことを信頼してくれてるみたいだし、俺も弟ができたみたいで互いに信じあえるいいコンビと思っている。一つ困ることは、ラピスは自尊心が高く、俺以外の人に対しての態度がでかいから揉め事を起こしやすいこと。でも、そういうところがかわいい部分もあるし、賢さという部類に関しては右に出るものはいないくらい賢い。あと、「弱そう」とか「うるさい」というワードに敏感に反応するから、この二つはラピスにとっては禁句？なのかもしれない。

～記憶の断片～  
第一話

自動失敗  
チェック  
□□□□⑤  
□□□□⑩  
□□□□⑱  
□□□□⑳  
□□□□㉑  
□□□□㉒  
□□□□㉓  
□□□□㉔  
□□□□㉕

